



千城 恵さん(24面)

# Sunday 世界日報

平成28年(2016年)7/24・31 №.1192

発行所 世界日報社  
郵便振替口座 00170-6-40860  
©世界日報社2016

本社 郵便番号 174-0041  
東京都板橋区舟渡2-6-25  
電話 03(3476)3411(代)  
FAX 03(3558)3519(編)  
購読のお申し込み 電話 03(3558)3417  
FAX 03(3558)3541

月4回・日曜発行1ヵ月1233円(送料込み)

世日ホームページ ● <http://www.worldtimes.co.jp>  
● <http://vpoint.jp>

# 日本と共に戦った証しに

## 「台湾の塔」が除幕 沖縄

# 「やっと仲間を祀れる」



除幕式でロープを引く参列者＝6月25日、沖縄県糸満市の平和祈念公園

沖縄戦の追悼施設である沖縄県平和祈念公園(同県糸満市)に6月25日、台湾出身者の戦没者を祀る「台湾の塔」が完成した。平和祈念公園には各都道府県などの慰霊塔に加え、韓国人慰霊塔もあるが、台湾人慰霊塔はこれまでなかった。沖縄戦が終結してから71年。台湾人も日本と共に戦ったことの証しになるとして、関係者は喜んでいる。  
(那覇支局・豊田 剛)

先の大戦では、20万人余の台湾出身者が日本軍の軍属として加わった。そのうち、約3万人が犠牲になり、約1万5000人が行方不明とされている。平和祈念公園内にある戦没者刻銘碑「平和の礎」には沖縄戦の戦没者として34人の台湾出身者の名前が刻まれている。  
実際の数はもっと多いとみられるが、資料がなく調査も進んでいないのが現状。「台湾の塔」建立の母体である一般社団法人日台平和基金会の許光輝理事長は、「礎に刻まれている台湾人は全員が軍人で民間人は一人もいない。沖縄戦の犠牲者は少なくとも1500人はいらる」と指摘する。  
6月25日、糸満市摩文仁の平和祈念公園の高台にある「台湾の塔」の除幕式および第4回台湾出身戦没者慰霊祭が催され、遺族や台湾立法委員(国会議員に相当)、関係者ら約60人が参加。塔の完成を祝うとともに、台湾出身者の御霊に哀悼の意をささげた。  
「台湾の塔」は高さ4層で、台湾の地図が描かれている。台座には「総統・蔡英文」の揮毫がある。今年1月の台湾総統選で国民党

から民進黨に政権交代したことで建立が加速、「政府の事実上のお墨付きとなった」と関係者は喜ぶ。  
2012年6月に許理事長の呼び掛けに応じた有志が集まり、沖縄県議会に「台湾人戦没者慰霊の塔」建立に関して陳情、同年10月に全会一致で採択された。  
ところが、沖縄県当局は台湾政府または地方自治体などがなければ、用地提供は困難であるとの立場を取っていた。こうした中、航空作戦の遺族らで構成される沖縄翼友会(玉那覇徹次会長)が2015年11月、塔建立の趣旨を理解し、同会が管理する「空華の塔」の敷地内に用地を提供した。  
日本兵としてシンガポールに配属され、現在は仕事で沖縄と関わりを持つ楊麗成さんは「塔の完成をずっと待っていた。戦後、日本兵として戦った人は尊重さ



台湾の蔡英文新総統。「台湾の塔」の台座には同総統の揮毫も (EPA=時事)

今号の紙面	日本初の皆既日食観測	7面
	続く中高生の薬物被害	13面
	家庭円満を招くいのちの言葉	12面
	「お迎えの日を迎えるまでに」	15面
	さんでーくいず	21面

2面に続く

れずにいた。ようやく仲間を祀ることができてうれし」と話した。

# 「高砂義勇隊の顕彰も」

## 許光輝 理事長 日台の意思疎通は促進

### 1面からの続き

慰霊祭には、学生団体らが立法院(国会)を占拠した「ひまわり学生運動」の流れをくむ新政党「時代力量」所属の立法委員、林昶佐氏と高路以用氏が参列した。

林委員は、「全世界が第2次世界大戦など戦争が繰り返された歴史を認識しなければいけない」とし、台湾の若者に真実を知ってもらいたいと強調した。

台湾の最大原住民であるアミ族出身の高路委員は、「塔ができることによって全世界に台湾を知らせることができる。大戦の事実を世界に伝えられることはうれし」と述べた。その上で「日本と台湾は運命共同体。70年来、台湾と日本の意思疎通は絶えることがない」と日台連携の重要性を強調した。

台北駐日経済文化代表処那覇分処の蘇啓誠処長は祝賀のあいさつで「塔が完成

### 台湾の塔に刻まれている碑文

台湾の塔は、先の大戦に台湾から参戦し散華された軍人軍属などの御霊を慰霊・顕彰する碑であります。本来在るべき摩文仁の丘に戦後70年もの間、建てられずにいた事に心を痛めた日台両地の有志の浄財を集めることにより建立されたものです。

当時台湾から勇んで参戦した20万余の軍属軍人の内、約3万柱の戦没者と1万5千余人の行方不明者は、共に我々の同胞でした。時代が変わろうと、人が自らの命を犠牲にして他者を救わんとした行為は、民族や国家の如何を問わず、人道の範として称され語り継がなければなりません。

建立地となったこの土地は、「戦時中の御恩返し」の一端となり日本と台湾の交流・日台親善の懸橋ともなれば是に過ぎるものはない」として、沖縄親友会より提供されました。このように日台間の恩義により結ばれる絆が、アジアと世界の人々の希望と成らんことを願ってやみません。

此処に台湾之塔の建立をもつて御霊の安らかなことを願い、この塔を訪れる全ての人々が先人の恩義に優る交流を心掛けられる事を祈念致します。

したことで御霊が喜ぶ」と表現した。

親族が日本軍の一員として戦ったという、台湾の人氣アナウンサーでジャーナリストの鄭弘儀さんも参列。「台湾人の慰霊碑を建立しなければ先人たちの霊を治めることができません」と思い、平和祈念公園で全世界、台湾の子孫、沖繩県民に、台湾が大東亜戦争に参戦したことを知らせることができると塔の建立を喜んだ。中国の覇権主義を警戒する鄭さんは「昔も今も今後も日台は協力すべきだ」と述べた上で、「日本は米国と同じような事実上の軍事同盟である」と台湾関係法を制定してほし

「韓国入」と訴えた。

「慰霊塔が1975年、平和祈念公園に建立されたこと、台湾の慰霊塔がないのはおかしい」という思いで、台湾の塔の実現のために5年間、台湾と沖繩の関係各所を行き来した許理事長。

現在は塔の本体があるだけ、今後、塔の周辺整備を行う必要がある。10月末にも沖繩親友会と合同で竣工式を催したいと意気込む。

許理事長は、高砂義勇隊も別途、顕彰する必要があると主張する。台湾原住民により編成された日本軍の部隊で、フィリピン、ニューギニアなど密林の戦場に投入するために創設されたどの部隊よりも勇敢に戦ったと言われている。

沖繩戦の台湾人追悼施設「台湾の塔」以外に、広島県の比治山陸軍墓地に昭和39(1964年)10月建立の「大東亜戦争台湾出身戦没者供養碑」がある。また東京・奥多摩町の小河内ダム(奥多摩湖)畔の笠松展望園にも慰霊碑と慰霊塔が建立されている。

奥多摩のこの慰霊碑は昭和50年8月に、また慰霊塔は同53年11月、台湾出身戦没者慰霊祭奉仕会によって隣り合うように建てられた。

慰霊碑は台湾の花蓮から運ばれた大理石でできており、「台湾出身の戦没者の方々、あなた方がかつてわが国の戦争によって尊い命をうしなわれたことを深く心にきざみ、永久に語り伝え、どうぞ、安らかに永眠して下さい」と刻まれている。

慰霊塔は、台湾原住民の「高砂族」が持つ番刀がたどられ、天に向かって真つすに聳えている。

この慰霊碑・慰霊塔が建立された笠松展望園からは、台湾の中部に位置する湖・日月潭に類似する奥多摩湖が一望できたという。しかし現在では、木々の合間に奥多摩湖が見え隠れし、一望とは言えない景色になっており、関係者からはこれを残念に思う声が多く上がっている。

また、靖國神社では戦友



慰霊祭後の直会であいさつする林昶佐立法委員＝6月25日、沖繩県糸満市の平和祈念公園

「台湾の塔」以外に、広島県の比治山陸軍墓地に昭和39(1964年)10月建立の「大東亜戦争台湾出身戦没者供養碑」がある。また東京・奥多摩町の小河内ダム(奥多摩湖)畔の笠松展望園にも慰霊碑と慰霊塔が建立されている。

奥多摩のこの慰霊碑は昭和50年8月に、また慰霊塔は同53年11月、台湾出身戦没者慰霊祭奉仕会によって隣り合うように建てられた。

慰霊碑は台湾の花蓮から運ばれた大理石でできており、「台湾出身の戦没者の方々、あなた方がかつてわが国の戦争によって尊い命をうしなわれたことを深く心にきざみ、永久に語り伝え、どうぞ、安らかに永眠して下さい」と刻まれている。

慰霊塔は、台湾原住民の「高砂族」が持つ番刀がたどられ、天に向かって真つすに聳えている。

この慰霊碑・慰霊塔が建立された笠松展望園からは、台湾の中部に位置する湖・日月潭に類似する奥多摩湖が一望できたという。しかし現在では、木々の合間に奥多摩湖が見え隠れし、一望とは言えない景色になっており、関係者からはこれを残念に思う声が多く上がっている。

また、靖國神社では戦友

暑中お見舞い申し上げます

健康サロン 自然・健康食品 書画・骨董

夏メニュー始めました

**有ヒューマンサービス**  
TEL.045-591-3153

新車中古車販売 格安レンタカー 住みリフォーム

高価買取・格安車・新車・中古車から健康食品まで全国通販OK・各種保険取扱

横浜市都筑区東山田町1521  
http://www.human-service.co.jp  
hs@human-service.co.jp

## 東京にも「供養碑」

### 台湾4カ所に戦没者碑

台湾4カ所に戦没者碑

月4日、李登輝学校日本校友会が中心となって第1回「台湾出身戦没者慰霊祭」が実施された。

その後、関係者の協賛により平成21年から「永代神楽祭」の中で、毎年11月23日に実施されている。

一方、台湾には台湾出身

の取り扱いについては、台湾日本人会主催で慰霊祭が昭和36年から毎年、台北、台中、高雄の3カ所で実施されている。

なお、台湾の日本人墓地北埔郷の南山山麓化宮、高

隊慰霊碑(李登輝元総統揮毫、新竹市) 隊慰霊碑(李登輝元総統揮毫、新竹市) 隊慰霊碑(李登輝元総統揮毫、新竹市)

会や遺族による慰霊祭が随時行われているが、台湾、中市・宝覺禅寺境内に建立し、台湾出身者を対象とした慰霊祭の「靈安故郷碑」(李登輝は平成17(2005)年12月元総統揮毫)、新北市・烏

来の高砂義勇隊慰霊碑(李登輝元総統揮毫、新竹市) 隊慰霊碑(李登輝元総統揮毫、新竹市)

## さんでー川柳

風鈴にセミがとまって一重奏

京都府 井伊莞爾

汗のシャツ殻から抜けるように脱ぐ

長崎県 阿世知蓮

候補者の思惑見えて背を向ける

東京都 信治

父の背を流し達者をたしかめる

群馬県 からつかせ

△投句規定▽住所・氏名を明記の上、はがき、FAXでご応募ください。雅号、ペンネームも可。掲載分には薄謝をお送りします。あて先 1174-0041 東京都板橋区舟渡2の6の25 世界日報社「さんでー川柳」係。(FAX 03-3558-3519)

View PBOOKS 最新刊

# 日本共産党 本当にも変わるのか!?

ビューポイント編集部 編著

国民が知らない真実を暴く

元日本共産党ナンバー3 筆坂秀世 対談 自民党政務調査会審議役 田村重信

日本共産党の「暴力路線」を語り尽くす異色の対談

日本共産党の「暴力路線」を語り尽くす異色の対談

四六判・並製・128頁 本体500円(+税)

★ご注文は全国書店かオンライン書店まで

ブックサービス 0120-29-9625

ビューポイント・ブックス http://book.vpoint.jp/

〇お問い合わせ 世界日報社出版部 TEL.03-3558-4224